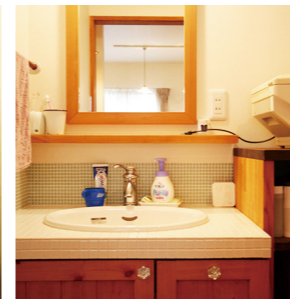
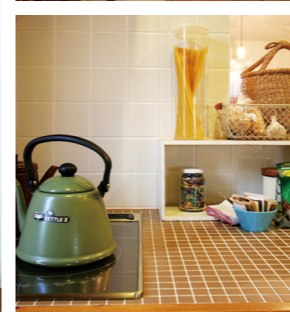


歳を重ねてもしっくりなじむ
愛着の持てる家



Come Home Story

ご入居後の
お宅訪問
No.008
カムホームストーリー
高知市大津・Oさま邸
(ひなたタウン)
竣工:2010年3月
設計担当:岡本 理絵



やっと出会えた「建てたい家」

まほろばの里を一望するひなたタウン。風が心地よく吹き抜けるOさまのお住まいです。

家を建てたのは平成22年のこと。お子さんが小学校に上がり、住んでいた官舎が手狭になったことがきっかけです。一戸建てを希望し、いろいろなハウスメーカーを見てまわりました。

ある日、タイセイホームの記事広告を見て、「高知にこんな家を建てる場所があるんだ」と、見学会に参加。「スーツを着ている人がいないし、見学している間、誰も話しかけてこなかった(笑)」と、奥さま。ナチュラルなやさしい雰囲気の家と、タイセイホームの気さくな見学会のスタイルが気に入り、Oさまの家づくりが始まりました。

愛着いっぱいのキッチン

奥さまの一番のお気に入り、タイルトップのキッチン。白いタイルのキッチンに憧れていましたが、雑誌で見かけたマットブラウンを選びました。落ち着きのあるあたたかいイメージで、「これから歳を重ねていく自分に、しっくりなじんでくるはず」と奥さま。タイルはお掃除が大変だと覚悟されていたようですが、「思ったより手間がかからない」とうれしい誤算です。使い勝手がよく、キッチンに立つのも楽しくなりました。

工夫を生かしたオーダー

リビングでは、オーダーのテレビボードがお気に入り。後ろの配線部分にホコリが溜まらないよう配線類をボードの中に収納し、壁にピッタリと密着する形。前面はガラスで仕上げ、こちらもホコリをシャットアウトする設計です。ちょっとした工夫で、「テレビまわりのお掃除のストレスが軽減された」と、笑顔がこぼれる奥さま。オーダー家具のうれしいところです。

お子さんたちは広いお風呂が大好きで、二人で仲良く長風呂を楽しみ、ご主人は日当たりのよい書斎で自分の時間を満喫。それぞれに暮らしを楽しんでいるOさまご一家です。